

学期	月	時限	教科書ページ	項目(タイトル)	学習課題	評価規準の具体例 ①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③=主体的に学習に取り組む態度
<b>1部 地図や地理情報システムでとらえる現代世界</b>						
<b>1章 地図や地理情報システムと現代世界</b>				<b>1章の目標</b> ①地球儀やさまざまな図法の地図から現代世界の姿を読み取ることを通じて、地図や地理情報システムの役割や有用性を理解する。地球儀やさまざまな図法の地図から現代世界の姿を読み取る技能や、地図や地理情報システムを利用する技能を身につける。 ②各種の地図にはどのような特徴があるのかや、地図や地理情報システムはどのように利用できるのかについて、多面的・多角的に考察し、表現する。 ③目的に応じた地図や地理情報システムの利活用の方法について、主体的に追究し、課題を見いだす。		①地球儀やさまざまな図法の地図から現代世界の姿を読み取ることを通じて、地図や地理情報システムの役割や有用性を理解している。地球儀やさまざまな図法の地図から現代世界の姿を読み取る技能や、地図や地理情報システムを利用する技能を身につけている。 ②各種の地図にはどのような特徴があるのかや、地図や地理情報システムはどのように利用できるのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③目的に応じた地図や地理情報システムの利活用の方法について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
<b>1節 地球儀と地図</b>				<b>節の主題</b> 地球儀やさまざまな図法の地図から、現代世界の姿はどのように読み取ることができるだろうか。		
1学期	4	1	p.6-7	1 地球上の位置と地上の現象	私たちは地球上の位置をどのようにしてとらえているのだろうか。位置の違いによってもたらされる影響に着目しながらみていこう。	①地球上における位置のとらえ方について理解している。 ②地球上における位置の違いは、どのような物事に、どのような形となって現れているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③地球上における位置の違いによって生じている物事について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
1学期	4	1	p.8-9	2 経度の違いと時差	世界各地の時差はなぜ生じるのだろうか。時差が生活に与える影響に着目しながらみていこう。	①時差が生じる理由や、時差の求め方について理解している。 ②時差が人々の生活にどのような影響を与えているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③時差が生じることによる人々の生活への影響について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
1学期	4	2	p.10-11	3 球体と平面の世界	球体の地球儀と平面の地図では、世界をとらえる際にどのような違いがあるのだろうか。それぞれの利用法に着目しながらみていこう。	①球体でとらえる世界と、平面でとらえる世界の違いが生じることについて理解している。 ②球体の地球儀と平面の地図を利用しながら、世界の姿をとらえる際にどのような違いが生じるのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③球体の地球儀と平面の地図それぞれの適切な利用のしかたについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
<b>2節 地図と地理情報システム</b>				<b>節の主題</b> 地図と地理情報システム(GIS)には、それぞれどのような役割や有用性があるのだろうか。		
1学期	4	3	p.12-13	1 地図の種類	地図は目的に応じてどのように使い分けられるのだろうか。表現方法や縮尺(スケール)、主題(テーマ)に着目しながらみていこう。	①さまざまな図法によって描かれた地図の特徴や、目的に応じて地図が使い分けられていることについて理解している。 ②表現方法や縮尺、主題に着目しながら、目的に応じてどの地図の利用が適しているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③目的に応じた地図の利用のしかたについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
1学期	4	4	p.14-15	2 地理情報システムの利用	地理情報システム(GIS)は、私たちの生活のなかでどのように役立てられているのだろうか。GISの特徴に着目しながらみていこう。	①地理情報システムの特徴や、利用されている場面について理解している。 ②地理情報システムの特徴に着目しながら、地理情報システムが生活のなかでどのように役立てられているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③地理情報システムの現在の利用方法や、これからの活用方法について、主体的に追究し、課題を見いだしている。

学期	月	時限	教科書ページ	項目(タイトル)	学習課題	評価規準の具体例 ①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③=主体的に学習に取り組む態度
				<b>2章 結びつきを深める現代世界</b>	2章の目標 ①世界を構成する国家の領域の定め方や、地図を通して世界の国々の結びつき方、交通、通信、人の移動の特徴を理解する。国家の領域や世界の国々の結びつき、交通、通信、人の移動の特徴を見いだすための、読図の技能を身につける。 ②国家の領域はどのように定められており、どのような領土問題があるのかや、世界の国々はどのように結びついており、どのような交通、通信、人の移動の特徴があるのかについて、地図を通して多面的・多角的に考察し、表現する。 ③国家の領域の定め方や領土問題、世界の国々の結びつき方、交通、通信、人の移動の特徴について、地図を通して主体的に追究し、課題を見いだす。	①世界を構成する国家の領域の定め方、地図を通して世界の国々の結びつき方、交通、通信、人の移動の特徴を理解している。 国家の領域や世界の国々の結びつき、交通、通信、人の移動の特徴を見いだすための、読図の技能を身につけている。 ②国家の領域はどのように定められており、どのような領土問題があるのかや、世界の国々はどのように結びついており、どのような交通、通信、人の移動の特徴があるのかについて、地図を通して多面的・多角的に考察し、表現している。 ③国家の領域の定め方や領土問題、世界の国々の結びつき方、交通、通信、人の移動の特徴について、地図を通して主体的に追究し、課題を見いだしている。
				<b>1節 現代世界の国家と領域</b>	<b>節の主題</b> 国家の領域と国境はどのように定められ、日本の位置と領域にはどのような特徴があるのだろうか。	
1学期	4	5	p.22-23	1 国家の領域と国境	世界には、どのような国境があるのだろうか。国境の引かれ方や国境によって定まる領域に着目しながらみていこう。	①さまざまな国境によって国家の領域が定められていることについて理解している。 ②国境の引かれ方や、国境によって定められた領域に着目しながら、世界や日本がどのように国家の領域を定めているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③場所や国家によって異なる国境の定め方について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
1学期	4	5	p.24-25	2 地図から見る日本の位置と領域	地図に見られるような日本の位置や領域には、どのような特徴があるのだろうか。排他的経済水域や領土をめぐる問題に着目しながらみていこう。	①日本の位置や領域の特徴について理解している。 ②排他的経済水域や領土をめぐる問題に着目しながら、日本の位置や領域にどのような特徴があるのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③世界や日本の国家の領域をめぐるさまざまな問題について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
				<b>2節 地図から見る国内や国家間の結びつき</b>	<b>節の主題</b> 現代世界を表したさまざまな地図から、人やモノ、情報の結びつきをどのように読み取ることができるだろうか。	
1学期	5	6	p.26-27	1 グローバル化と多様な結びつき	地図を通して、国家間の結びつきの変化を、どのようにとらえることができるだろうか。経済圏に着目しながらみていこう。	①国家間の結びつきの変化をとらえるのに地図が有用であることを理解している。 ②経済圏に着目しながら、国家間の結びつきがどのように変化しているのかについて、地図を用いて多面的・多角的に考察し、表現している。 ③地図から読み取れる国家間の結びつきの変化について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
1学期	5	7	p.28-29	2 拡大する貿易	地図を通して、世界の貿易の特徴はどのようにとらえることができるだろうか。先進国と発展途上国の関係や、各国間の協定に着目しながらみていこう。	①世界の貿易の特徴をとらえるのに地図が有用であることを理解している。 ②先進国と発展途上国の関係や、各国間の協定に着目しながら、世界の貿易にはどのような特徴があるのかについて、地図を用いて多面的・多角的に考察し、表現している。 ③地図から読み取れる世界の貿易の特徴について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
1学期	5	8	p.30-31	3 世界を結ぶ交通・通信	地図を通して、交通網・通信網の発達による世界の結びつきの変化はどのようにとらえられるだろうか。地域差に着目しながらみていこう。	①交通網・通信網の発達による世界の結びつきの変化をとらえるのに地図が有用であることを理解している。 ②地域差に着目しながら、交通網・通信網の発達による世界の結びつきがどのように変化しているのかについて、地図を用いて多面的・多角的に考察し、表現している。 ③地図から読み取れる交通網・通信網の発達による世界の結びつきの変化について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
1学期	5	9	p.32-33	4 観光と人の移動のグローバル化	地図を通して、人々の移動はどのようにとらえられるだろうか。人々の移動の目的に着目しながらみていこう。	①人々の移動の特徴をとらえるのに地図が有用であることを理解している。 ②移動の目的に着目しながら、人々が何を求めて、どのように移動しているのかについて、地図を用いて多面的・多角的に考察し、表現している。 ③地図から読み取れる人々の移動の特徴について、主体的に追究し、課題を見いだしている。

学期	月	時限	教科書ページ	項目(タイトル)	学習課題	評価規準の具体例 ①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③=主体的に学習に取り組む態度
<b>2部 国際理解と国際協力</b>						
<b>1章 生活文化の多様性と国際理解</b>					<p>1章の目標</p> <p>①世界の多様な生活文化が、自然環境や社会環境を背景に、互いに影響を及ぼし合いながら形成されてきたことを理解する。 世界の生活文化の多様性の背景となるものや、世界の生活文化の相互関係を見いだすための、地理的見方・考え方を身につける。</p> <p>②地形や気候、産業とその発展、歴史、人の移動、他地域との結びつきに着目しながら、世界の生活文化の多様性がどのように形成されてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>③世界の多様な生活文化を尊重し、共生を図っていくことについて、主体的に追究し、課題を見いだす。</p>	<p>①世界の多様な生活文化が、自然環境や社会環境を背景に、互いに影響を及ぼし合いながら形成されてきたことを理解している。 世界の生活文化の多様性の背景となるものや、世界の生活文化の相互関係を見いだすための、地理的見方・考え方を身につけている。</p> <p>②地形や気候、産業とその発展、歴史、人の移動、他地域との結びつきに着目しながら、世界の生活文化の多様性がどのように形成されてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③世界の多様な生活文化を尊重し、共生を図っていくことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。</p>
<b>序説 生活文化の多様性</b>					世界各地の特色ある生活文化について、その背景にある自然環境や社会環境に着目し、テーマごとに考察していこう。	
1学期	5	10	p.36-37	1 生活文化を考察する視点	世界各地でみられる多様な生活文化やその変化の要因を多面的・多角的にとらえるためには、どのような視点をもつことが重要だろうか。	<p>①世界の多様な生活文化を生む要因となっている地理的環境とはどのようなものなのかについて理解している。</p> <p>②世界の生活文化の多様性や変化の要因をとらえるために、自然環境や社会環境といった視点から多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③世界の生活文化が地理的環境と深く関わることで多様性をもったり、変化したりすることについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。</p>
<b>1節 世界の地形と人々の生活</b>					<b>節の主題</b> 世界各地にみられる地形は、人々の生活とどのように関わっているのだろうか。	
1学期	5	11	p.38-39	1 生活と地形の関わり	高く険しい大山脈や広大な平原といった大規模な地形は、人々の生活にどのような影響を与えているのだろうか。自然の恵みに着目しながらみていこう。	<p>①世界の大山脈や大平原が、なぜそこに、どのようにできてきたのかについて理解している。</p> <p>②世界の大山脈や大平原の形成過程や、それらの地形が人々の生活にどのような影響を与えているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③大規模な地形が人々の生活に影響を与えている様子について、恩恵となる部分を踏まえながら主体的に追究し、課題を見いだしている。</p>
1学期	5	12	p.40-41	2 河川がつくる地形と人々の生活	河川がつくる地形の上では、人々はどのように生活しているのだろうか。地形の特徴や土地利用に着目しながらみていこう。	<p>①河川がつくるさまざまな地形が、なぜそこに、どのようにしてできてきたのかについて理解している。</p> <p>②河川がつくるさまざまな地形の形成過程や、それらの地形が人々の生活にどのような影響を与えているのかについて多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③河川がつくる地形が人々の生活に影響を与えている様子について、地形の特徴や土地利用を踏まえながら主体的に追究し、課題を見いだしている。</p>
1学期	6	13	p.42-43	3 海岸の地形と人々の生活	海岸にはどのような地形がみられ、人々の生活にどのように利用されているのだろうか。地形の成り立ちや変化に着目しながらみていこう。	<p>①海岸にみられるさまざまな地形が、なぜそこに、どのようにしてできてきたのかについて理解している。</p> <p>②海岸にみられるさまざまな地形の形成過程や、それらの地形が人々の生活にどのような影響を与えているのかについて多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③海岸の地形が人々の生活に影響を与えている様子について、地形の成り立ちや変化を踏まえながら主体的に追究し、課題を見いだしている。</p>
1学期	6	14	p.44-45	4 氷河地形・カルスト地形・乾燥地形と人々の生活	観光資源となっている氷河地形、カルスト地形、乾燥地形には、どのような特徴がみられるだろうか。景観に着目しながらみていこう。	<p>①氷河地形、カルスト地形、乾燥地形が、なぜそこに、どのようにしてできたのかについて理解している。</p> <p>②氷河地形、カルスト地形、乾燥地形の形成過程や、それらの地形がどのような点で人々をひきつけているのかについて多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③氷河地形、カルスト地形、乾燥地形の景観としての特徴を見いだしたうえで、それらの地形が観光資源として人々をひきつけている要因について主体的に追究し、課題を見いだしている。</p>

学期	月	時限	教科書ページ	項目(タイトル)	学習課題	評価規準の具体例 ①＝知識・技能 ②＝思考・判断・表現 ③＝主体的に学習に取り組む態度
<b>2節 世界の気候と人々の生活</b>					<b>節の主題</b> 気候の違いは、人々の生活にどのような影響を与えているのだろうか。	
1学期	6	15	p.48-49	1 生活と気候の関わり	世界の気候は、どのように広がり、人々の生活とどのように関わり合っているのだろうか。衣食住に着目しながらみていこう。	①世界の気候の広がりや、気候と人々の生活が深く関わり合っていることについて理解している。 ②衣食住に着目しながら、世界の気候がどのような広がり方をしているのかや、気候と人々の生活がどのように関わり合っているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③気候と深く関わり合いながら人々が生活を築いてきたことについて、衣食住を手がかりに主体的に追究し、課題を見いだしている。
1学期	6	16	p.52-53	2 熱帯の気候と人々の生活	1年を通して気温が高く、降水量も多い熱帯の地域では、人々はどのような生活をしているのだろうか。乾季の有無に着目しながらみていこう。	①熱帯の特徴や広がり、気候と深く関わり合いながら、熱帯のなかでも異なる生活が築かれてきたことについて理解している。 ②乾季の有無に着目しながら、熱帯のなかでも気候の差異がみられることや、各地で人々がどのような生活を築いてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③熱帯という気候を背景に、人々が築いてきた生活上の工夫や合理性について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
1学期	6	17	p.54-55	3 乾燥帯の気候と人々の生活	降水量が非常に少ない乾燥帯の地域では、人々はどのような生活をしているのだろうか。年降水量と灌漑設備に着目しながらみていこう。	①乾燥帯の特徴や広がり、降水に恵まれないなかでも人々が工夫をしながら生活してきたことについて理解している。 ②年降水量と灌漑設備に着目しながら、乾燥帯において人々がどのような生活を築いてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③乾燥帯という気候を背景に、人々が築いてきた生活上の工夫や合理性について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
1学期	6	18	p.56-57	4 温帯の気候と人々の生活	人間にとって暮らしやすい温帯の地域では、人々はどのような生活をしているのだろうか。大陸の西岸、東岸の違いに着目しながらみていこう。	①温帯の特徴や広がり、気温や降水の面で恩恵を受けながら人々の生活が築かれてきたことについて理解している。 ②大陸の西岸と東岸の違いに着目しながら、温帯のなかでも気候の差異がみられることや、各地で人々がどのような生活を築いてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③温帯という気候を背景に、人々が築いてきた生活上の工夫や合理性について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
1学期	7	19	p.58-59	5 亜寒帯・寒帯の気候と人々の生活	寒さが厳しい亜寒帯・寒帯の地域では、人々はどのような生活をしているのだろうか。地域による植生や夏の違いに着目しながらみていこう。	①亜寒帯・寒帯の特徴や広がり、厳しい寒さのなかでも人々の生活が築かれてきたことについて理解している。 ②植生や夏の違いに着目しながら、亜寒帯・寒帯のなかでも気候の差異がみられることや、人々が寒さに対応してどのような生活を築いてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③亜寒帯・寒帯という気候を背景に、人々が築いてきた生活の工夫や合理性について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
<b>3節 世界の産業と人々の生活</b>					<b>節の主題</b> 産業の発展は人々の生活にどのような影響を与えてきたのだろうか。	
1学期	7	20	p.60-61	1 生活を支える農業の発展	農業の国際化や技術の発達、世界の人々の生活にどのような影響を与えてきたのだろうか。私たちの食生活をイメージしながらみていこう。	①農業の国際化や技術の発達が、世界の人々の生活に影響を与えてきたことについて理解している。 ②自らの食生活をイメージしながら、農業の国際化や技術の発達が、世界の人々の生活にどのような影響を与えてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③農業の発展が、自らの食生活だけでなく世界の人々の生活も変えてきたことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
1学期	7	21	p.62-63	2 生活を支える工業の発展	工業の発展は世界の人々の生活をどのように変化させてきたのだろうか。発展の経緯や移り変わりに着目しながらみていこう。	①工業の発展が世界の人々の生活を変化させてきたことについて理解している。 ②工業の発展の経緯や移り変わりに着目しながら、技術の進歩が世界の人々の生活をどのように変えてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③工業の発展と深く関わりながら、世界の人々の生活が変化してきたことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。

学期	月	時限	教科書ページ	項目(タイトル)	学習課題	評価規準の具体例 ①＝知識・技能 ②＝思考・判断・表現 ③＝主体的に学習に取り組む態度
<b>4節 世界の宗教・民族・言語と人々の生活</b>					<b>節の主題</b> 宗教・民族・言語は人々の生活にどのような影響を与えているのだろうか。	
1 学期	7	22	p.64-65	1 宗教・民族・言語の多様性	宗教や言語などの文化は、人々の生活にどのような影響を与えているのだろうか。それぞれの文化を形成する民族に着目しながらみていこう。	①宗教や言語といった文化が、民族というまとまりの形成や、人々の生活に影響を与えてきたことについて理解している。 ②世界の民族に着目しながら、各民族がどのような文化や生活様式をもっているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③宗教や言語といった文化が各民族を特徴づけ、人々の生活を形づくってきたことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
<b>5節 多様な生活文化と地理的環境</b>					世界各地の特色ある生活文化を考察するにあたって、まず日本の生活文化における世界と共通点・相違点に着目してみよう。そして、自然環境、産業、宗教・歴史、結びつきの各テーマから一つずつ事例を選んで学習していこう。	
1 学期	7	23	p.68	1 国際理解を深めるために		
1 学期	7	23	p.69-71	2 世界からみた日本の生活文化	さまざまな地理的環境のなかで育まれてきた日本と世界各地の生活文化には、どのような共通点・相違点があるのだろうか。	①日本と世界各地の生活文化の共通点・相違点を生み出す要因に、地理的環境があることについて理解している。 ②衣食住などに着目しながら、日本と世界各地の生活文化にどのような共通点・相違点があるのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③日本と世界各地の生活文化の共通点・相違点を、地理的環境を踏まえながら主体的に追究し、課題を見いだしている。
事例1～10について：自然環境(事例4, 7), 産業(事例1, 8), 宗教・歴史(事例3, 5, 6, 9), 結びつき(事例2, 10)の各テーマから一つの事例を選んで学習する。 配当時間数：自然環境(3時限), 産業(5時限), 宗教・歴史(4時限), 結びつき(4時限)で設定している。						
<b>事例1 産業① 経済発展による生活文化の変化 -東アジア-</b>					<b>主題</b> 急速な経済発展は、人々の生活や文化にどのような変化をもたらしたのだろうか。	
2 学期	9   10	24   39	p.74-75	1 多民族国家における経済発展—中国—	多民族からなる中国において、経済発展は人々の生活にどのような変化をもたらしたのだろうか。言語や宗教、歴史に着目しながらみていこう。	①多民族国家として中国をとらえたうえで、経済発展が人々の生活に影響を与えてきたことについて理解している。 ②言語や宗教、歴史に着目しながら、中国の経済発展が人々の生活をどのように変化させたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③多民族国家としての中国における経済発展が、人々の生活の変化として現れていることについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2 学期	9   10	24   39	p.76-77	2 多様な食文化とその変化—中国—	経済発展は、中国の食生活にどのような変化をもたらしたのだろうか。地域ごとに異なる食文化や農業に着目しながらみていこう。	①経済発展に伴って、中国の食生活が変化したことについて理解している。 ②自然環境の差異や農業に着目しながら、経済発展が中国の食生活をどのように変化させたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③自然環境の差異や農業の特徴を踏まえたうえで、経済発展に伴う中国の食生活が各地でさまざまな変化として現れていることについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。

学期	月	時限	教科書ページ	項目(タイトル)	学習課題	評価規準の具体例 ①＝知識・技能 ②＝思考・判断・表現 ③＝主体的に学習に取り組む態度
2 学期	9   10	24   39	p.78-79	3 巨大な人口と暮らしの変化—中国—	経済発展を支える中国の豊富な労働力は、どのように変化してきたのだろうか。人口政策や人口構成に着目しながらみていこう。	①経済発展をもたらした中国の豊富な人口が、人口政策を経て、人口構成の面で変化してきたことについて理解している。 ②人口政策や人口構成に着目しながら、経済発展をもたらした中国の豊富な人口がどのように変化してきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③人口政策や人口構成の変化を踏まえ、中国における経済発展と人口の関係性について主体的に追究し、課題を見いだしている。
2 学期	9   10	24   39	p.80-81	4 都市生活と広がる格差—中国—	経済発展に伴う中国の都市化は、そこに暮らす人々の生活にどのような変化をもたらしたのだろうか。地域格差に着目しながらみていこう。	①経済発展に伴う中国の都市化によって、人々の生活が変化してきたことについて理解している。 ②都市化が進んだ地域とそうでない地域があることに着目しながら、経済発展がそれぞれの地域で人々の生活をどのように変化させたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③都市化の進展度合いの地域的差異や、そのことによって生じる経済格差の問題と対策について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2 学期	9   10	24   39	p.82-83	5 経済発展を支える産業と生活の変化—韓国—	経済発展は、韓国の人々の生活や文化にどのような変化をもたらしたのだろうか。産業の特徴に着目しながらみていこう。	①経済発展に伴って韓国の人々の生活や文化が変化してきたことについて理解している。 ②産業の特徴に着目しながら、経済発展に伴って韓国の人々の生活や文化がどのように変化してきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③特徴的な産業が牽引した経済発展が、韓国の人々の生活を変化させてきたことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
事例2 結びつき① 他地域との結びつきが生活文化に与えてきた影響 -東南アジア-					<b>節の主題</b> 交易の歴史や他地域との結びつきは、人々の生活や文化にどのような影響を与えてきたのだろうか。	
2 学期	9   10	24   39	p.86-87	1 季節風の影響を受ける生活文化	季節風がもたらした自然環境や他地域との結びつきは、人々の生活にどのような影響を与えてきたのだろうか。生活における人々の工夫に着目しながらみていこう。	①季節風が自然環境に与える影響や、他地域との結びつきを生み、人々の生活に影響を与えてきたことについて理解している。 ②季節風が人々の生活のどのような側面に関わり、変化を及ぼす要因となってきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③季節風によって影響を受ける自然環境の様子や、他地域との結びつきが生まれることで人々の生活が変化してきたことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2 学期	9   10	24   39	p.88-89	2 海上交易の歴史と民族共存の工夫	海上交易を通じて、どのような宗教や民族の多様性が生まれたのだろうか。国によって異なる歴史や政策に着目しながらみていこう。	①宗教や民族の多様性が海上交易や植民地支配といった歴史を通じてもたらされ、現代の人々の生活にさまざまな形で現れていることについて理解している。 ②どのような歴史的経緯から宗教や民族の多様性がもたらされたのかや、現代の人々の生活に対してどのような政策が取られているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③海上交易や植民地支配といった歴史を背景に、宗教や民族の多様性が育まれてきたことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2 学期	9   10	24   39	p.90-91	3 農産物の輸出と生活環境の変化	農産物の輸出は人々の生活環境にどのような変化をもたらしているのだろうか。自然環境や歴史、世界との結びつきに着目しながらみていこう。	①自然環境や歴史、技術的進歩が農業や人々の生活に影響を与えてきたことについて理解している。 ②自然環境や歴史、世界との結びつきに着目しながら、農業の発展と農産物の輸出の増加、それに伴う人々の生活の変化について、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③農業の発展や農産物の輸出の背景として、自然環境や歴史、世界との結びつきの変化があったことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2 学期	9   10	24   39	p.92-93	4 経済発展に伴い変わる生活	外国との結びつきが深まることで、人々の生活はどのように変化してきているのだろうか。他地域との関わりや都市部の様子に着目しながらみていこう。	①外国との結びつきが深まるのに伴い、人々の生活が変化してきたことについて理解している。 ②他地域との関わり方の変化や、都市部での生活に着目しながら、経済発展により人々の生活がどのように変化してきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③経済発展に伴う人々の生活の変化の背景として、他地域との新たな関わりが生じたり、結びつきを深めたりしたことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
事例3 宗教・歴史① ヒンドゥー教と生活文化の関わり -インド-					<b>主題</b> 宗教は、長い歴史を通じて人々の生活や文化とどのように関わってきたのだろうか。	

学期	月	時限	教科書ページ	項目(タイトル)	学習課題	評価規準の具体例 ①＝知識・技能 ②＝思考・判断・表現 ③＝主体的に学習に取り組む態度
2学期	9   10	24   39	p.96-97	1 ヒンドゥー教と共にある生活	ヒンドゥー教は、人々の生活にどのような影響を与えているのだろうか。歴史的背景や身分制度であるカーストに着目しながらみていこう。	①宗教が人々の生活に影響を与えてきたことについて理解している。 ②ヒンドゥー教が形づくられてきた歴史的背景や、身分制度であるカーストに着目しながら、宗教が人々の生活に与える影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③ヒンドゥー教に基づく生活様式や思想、社会制度を手がかりに、宗教が人々の生活に影響を与えてきたことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2学期	9   10	24   39	p.98-99	2 食文化と食料生産の変化	ヒンドゥー教は、人々の食文化や農業とどのような関わりがあるのだろうか。食べ物や飲み物の特徴に着目しながらみていこう。	①宗教が人々の食文化や農業に影響を与えてきたことについて理解している。 ②食べ物や飲み物に着目しながら、宗教と人々の食文化や農業との関わりについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③ヒンドゥー教に基づく食文化や、その食文化を支える農業を手がかりに、宗教が人々の生活や産業に影響を与えてきたことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2学期	9   10	24   39	p.100-101	3 急速な経済成長と宗教への影響	ヒンドゥー教徒の生活は、急速な経済発展によってどのような影響を受けたのだろうか。産業の発展に着目しながらみていこう。	①経済発展に伴って、宗教を深く結びついて形成されてきた人々の生活に変化が生じていることについて理解している。 ②産業の発展に着目しながら、宗教を深く結びついてきた人々の生活が変化していることについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③新たな産業の成長と経済発展が、宗教と結びついて形成されてきた人々の生活に変化をもたらしていることについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
<b>事例4 自然環境① 乾燥地域で育まれてきた生活文化の変化 - 中央アジア・西アジア・北アフリカ-</b>					<b>主題</b> 乾燥した気候の下、どのような文化が生まれ、人々の生活はどのように変化してきたのだろうか。	
2学期	9   10	24   39	p.104-105	1 乾燥した風土のなかで育まれた多様な文化	乾燥した風土のなかで、どのような生活や文化が育まれてきたのだろうか。古くから栄えた文明に着目しながらみていこう。	①気候・風土が深く関係して、ある地域の生活と文化とその特徴が形成されることについて理解している。 ②古くから栄えた文明に着目しながら、乾燥地域ならではの生活や産業がどのように成立し、工夫しながら発展してきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③乾燥した気候・風土が、そこでの生活や産業に影響を与えながら発展を促してきたことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2学期	9   10	24   39	p.106-107	2 乾燥地域で生まれた宗教と生活への影響	乾燥地域での交易を通じて広がったイスラームは、人々の暮らしにどのような影響を与えているのだろうか。他宗教との共存に着目しながらみていこう。	①気候・風土と深く関係しながら広まった宗教が、人々の暮らしに根づき、影響を与えていることについて理解している。 ②他宗教との共存に着目しながら、乾燥地域に発祥した複数の宗教がどのように関係し合ったり、人々の暮らしに影響を与えたりしているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③乾燥地域で生まれ、根付いた複数の宗教の相互関係や、人々が共存して暮らしていくことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2学期	9   10	24   39	p.108-109	3 豊かな石油資源と生活の変化	乾燥地域に暮らす人々の生活は、豊かな石油資源によってどのように変化したのだろうか。石油資源を生み出す利益と格差の両面に着目しながらみていこう。	①豊かな資源によって人々の生活が変化してきたことについて理解している。 ②石油資源が生み出す利益と格差の両面に着目しながら、油田開発の歴史や産油国の組織化が人々の生活にどのような影響を与えてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③豊かな石油資源による人々の生活の変化として、豊かな生活をもたらした側面と、紛争や宗教・民族間対立をもたらした側面について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
<b>事例5 宗教・歴史② 植民地支配の歴史と生活文化の変化 - サハラ以南アフリカ-</b>					<b>主題</b> 植民地支配の歴史は、人々の生活、宗教や言語といった文化にどのような影響を与えたのだろうか。	
2学期	9   10	24   39	p.112-113	1 植民地支配の影響と多様な文化	植民地支配の影響は、人々の生活や文化のどのようなところにみられるのだろうか。植民地下の統治の違いや宗教に着目しながらみていこう。	①近現代に受けた植民地支配が、人々の生活や文化に影響を与えたことについて理解している。 ②旧宗主国による統治の違いに着目して、人々の生活や文化は植民地支配によってどのような影響を受けたのかや、どのような独自性を残しているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③人々の生活や文化において、植民地支配によって影響を受けた側面と、独自性を保っている側面について、主体的に追究し、課題を見いだしている。

学期	月	時限	教科書ページ	項目(タイトル)	学習課題	評価規準の具体例 ①＝知識・技能 ②＝思考・判断・表現 ③＝主体的に学習に取り組む態度
2学期	9   10	24   39	p.114-115	2 植民地支配によって変化する産業と食文化	植民地支配は、現地の農業や食文化にどのような影響を与えたのだろうか。気候との関わりや農作物の変化、経済的課題に着目しながらみていこう。	①植民地支配が現地の農業や食文化に影響を与えたことについて理解している。 ②農業の背景となる気候や、農作物の変化に着目して、植民地支配が産業や食文化にどのような影響を与えたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③植民地支配がもたらした農業や食文化の変化を踏まえて、経済的に発展した側面と、問題視されている側面について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2学期	9   10	24   39	p.116-117	3 経済的自立に向けて変化する生活	植民地支配からの独立後、経済的自立に向けての取り組みによって、人々の生活はどのように変化しているのだろうか。他国との結びつきに着目しながらみていこう。	①植民地支配からの独立と経済的自立に向けた取り組みが、人々の生活を変化させていることについて理解している。 ②他国との結びつきに着目しながら、植民地からの独立後の社会にどのような変化があったかや、経済的自立に向けてどのような取り組みが進められているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③経済的自立に向けての取り組みと、それを受けての人々の生活の変化を踏まえて、経済や社会の望ましい発展の方向性について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
事例6 宗教・歴史③ 伝統の継承と生活文化の関わり -ヨーロッパ-					主題 受け継がれてきた伝統や宗教は、人々の生活や文化にどのような影響を与えてきたのだろうか。	
2学期	9   10	24   39	p.120-121	1 古い街並みとキリスト教文化	古い街並みや文化の継承は、どのように守られてきたのだろうか。歴史や宗教などに着目しながらみていこう。	①歴史や文化を保護しようとする意識や、人々の生活と宗教が深く結びついていることで、古くからの景観や文化が継承されてきたことについて理解している。 ②歴史や宗教に着目しながら、古くからの景観や文化を継承しようとする価値観がどのように育まれてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③歴史や伝統、文化を重視する価値観が育まれてきた要因について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2学期	9   10	24   39	p.122-123	2 伝統的な食文化と地域による違い	各地の伝統的な食文化は、地域ごとにどのような違いがあるのだろうか。自然環境の違いや農業に着目しながらみていこう。	①自然環境を背景に発展してきた農業や、食品の製法や調理法を確立・保護する制度などによって、地域に根ざした食文化が継承されてきたことについて理解している。 ②自然環境の違いや農業に着目しながら、伝統的かつ地域固有の食文化がどのように育まれてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③地域に根ざした食文化が発達し、現代においても受け継がれてきた要因について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2学期	9   10	24   39	p.124-125	3 物を大切にする文化と環境への配慮	物を大切にする文化は、工業や環境保全とどのように関わってきたのだろうか。人々の考え方に着目しながらみていこう。	①伝統と機能性、デザインを重視する工業や、環境保全の意識が根づいてきたことで、物を大切にすることが育まれてきたことについて理解している。 ②物づくりや環境保全に対する人々の考え方に着目しながら、物を大切にする文化がどのように育まれてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③物を大切にする文化が育まれてきた要因として、工業や環境保全の意識の定着・成熟があったことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2学期	9   10	24   39	p.126-127	4 地域統合と生活の変化	伝統や価値観を共有する国々が一つにまとまることで、人々の生活はどのように変化したのだろうか。国境の自由化に着目しながらみていこう。	①伝統や価値観を共有する国々が一つにまとまることで、人々の生活が変化してきたことについて理解している。 ②国境の自由化に着目しながら、人的・経済的交流が活発化することによって人々の生活がどのように変化してきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③地域統合の結果、異なる生活文化や新たな価値観が共存する社会を形成する重要性が高まったことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
事例7 自然環境② 寒冷な気候と生活文化にみられる工夫 -ロシア-					主題 寒冷な気候での生活の工夫は、社会の変化とともにどのようなに変わってきているのだろうか。	
2学期	9   10	24   39	p.130-131	1 寒冷地での生活と人々の工夫	寒冷な気候の下では、人々の生活にどのような工夫がみられるのだろうか。衣服や住居に着目しながらみていこう。	①寒冷な気候の下で、人々が工夫しながら生活を築いてきたことについて理解している。 ②衣服や住居に着目しながら、寒冷な気候に対するすべとして人々どのような生活上の工夫をしてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③気候と深く関わりながら形成されてきた生活様式や工夫について、主体的に追究し、課題を見いだしている。



学期	月	時限	教科書ページ	項目(タイトル)	学習課題	評価規準の具体例 ①＝知識・技能 ②＝思考・判断・表現 ③＝主体的に学習に取り組む態度
2 学期	9   10	24   39	p.132-133	2 気候に合わせた食文化と生活の変化	気候に合わせた食文化や人々の生活は、社会の変化とともにどのように変わってきているのだろうか。大きな変化をもたらした出来事に着目しながらみていこう。	①自然環境と深く結びつきながら形成されてきた食文化や人々の生活が、社会の変化とともに変化してきていることについて理解している。 ②社会体制の転換に着目しながら、自由化を契機に人々の食文化や生活、産業がどのように変化してきたのかについて、多角的に考察し、表現している。 ③社会体制の転換に伴って人々の生活の変化した側面と、自然環境と結びつきながら確立し、現在も継承されている側面について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
事例8 産業② 産業技術の発展と生活文化の関わり -アメリカ合衆国-				主題 産業技術はどのように発展し、人々の生活や文化とどのように関わっているのだろうか。		
2 学期	9   10	24   39	p.136-137	1 移民が支える産業や社会	世界の人々の生活に影響を与える文化や産業は、どのような社会から生まれてきたのだろうか。移民の歴史と共生の課題に着目しながらみていこう。	①移民とそれを受け入れてきた社会の活力が、世界の人々に影響を与える文化や産業を生み出してきたことについて理解している。 ②移民の歴史に着目しながら、世界の人々に影響を与える文化や産業がどのように生み出されてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③異なるものの融合によって世界的に影響をもつ文化や産業が生み出されてきた側面と、差別や格差が共生を難しくしている側面について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2 学期	9   10	24   39	p.138-139	2 大規模な農業がもたらす食への影響	大規模な農業でつくられた農畜産物は、世界の食文化にどのような影響を与えているのだろうか。現代の食文化や農業の規模に着目しながらみていこう。	①大規模な農業が世界の食文化に影響を与えてきたことについて理解している。 ②現代の食文化や農業の規模に着目しながら、大規模な農業が世界の食文化にどのような影響を与えているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③大量生産・大量消費の生活様式の確立が、世界の人々の食文化を変えてきたことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2 学期	9   10	24   39	p.140-141	3 世界に広まった生活様式と最先端の技術	工業の発展は、人々の暮らしにどのような変化をもたらしたのだろうか。生活様式や先端技術の開発に関わる人々に着目しながらみていこう。	①工業の発展が人々の暮らしを変えてきたことについて理解している。 ②先端技術の開発に関わる人々に着目しながら、技術革新がどこで、どのように生じてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③ある技術の開発が世界に波及し、人々の生活様式を変えていくことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
事例9 宗教・歴史④ 開発の歴史と生活文化の関わり -ラテンアメリカ-				主題 カトリックなどの文化を持ち込んだヨーロッパ人の進出や先住民の伝統は、現在の人々の生活や文化とどのように関わっているのだろうか。		
2 学期	9   10	24   39	p.144-145	1 多様な民族によって生まれた独自の生活文化	ヨーロッパ人の進出は、現在の人々の生活や文化にどのような影響を与えているのだろうか。歴史的背景や宗教、自然環境に着目しながらみていこう。	①ヨーロッパ人の進出が人々の生活や文化に影響を与えてきたことについて理解している。 ②歴史的背景や宗教、自然環境に着目しながら、伝統的な社会とヨーロッパ人がもたらした生活や文化がどのように融合していったのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③自然環境を背景に形成されてきた伝統的な生活や文化と、他地域からもたらされた宗教や文化が融合して新たな生活様式ができることについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2 学期	9   10	24   39	p.146-147	2 伝統的な食文化と農業開発の歴史	先住民やヨーロッパ人が行ってきた農業の開発によって、どのような食文化が育まれてきたのだろうか。自然環境や歴史的背景に着目しながらみていこう。	①先住民やヨーロッパ人による農業開発によって、固有の食文化が育まれてきたことについて理解している。 ②自然環境や歴史的背景に着目しながら、先住民やヨーロッパ人による農業開発がどのような食文化を育んだのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③自然環境を背景に形成されてきた伝統的な食文化と、他地域からもたらされた食文化が融合して新たな食文化が生まれ、農業形態に影響を与えたりすることについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2 学期	9   10	24   39	p.148-149	3 生活に変化をもたらした鉱工業の発展	鉱山の開発から始まった鉱工業は、現在の人々の生活にどのような影響を与えたのだろうか。ブラジルとメキシコの工業化の背景に着目しながらみていこう。	①鉱山開発や鉱工業の発展が人々の生活に影響を与えたことについて理解している。 ②ブラジルとメキシコの工業化の背景に着目しながら、鉱山開発や鉱工業の発展が人々の生活にどのような影響を与えたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③鉱山開発や、他地域との分業体制の確立による鉱工業の発展が人々の生活に影響を与えてきたことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。

学期	月	時限	教科書ページ	項目(タイトル)	学習課題	評価規準の具体例 ①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③=主体的に学習に取り組む態度
<p><b>事例10 結びつき② 結びつきの変化をもたらす生活文化への影響 -オセアニア-</b></p>						
2 学期	9   10	24   39	p.152-153	1 多文化社会に基づいた暮らし	<p><b>主題</b> 他地域との結びつきとその変化は、人々の生活や文化にどのような影響を与えてきたのだろうか。</p> <p>各地からの移民は、文化や社会にどのような影響を与えてきたのだろうか。植民地の歴史や移民の出身国の変化に着目しながらみていこう。</p>	<p>①各地からの移民が、文化や社会に影響を与えてきたことについて理解している。 ②植民地の歴史や移民の出身国の変化に着目しながら、多文化社会がどのように形成されてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③多文化主義の政策が社会に与えた影響について、主体的に追究し、課題を見いだしている。</p>
2 学期	9   10	24   39	p.154-155	2 移民の影響を受けた食文化と伝統的な生活	<p>ヨーロッパからの移民は、現地の食文化にどのような影響を与えたのだろうか。気候や農業に着目しながらみていこう。</p>	<p>①ヨーロッパからの移民が食文化の形成に関わってきたことについて理解している。 ②気候や農業に着目しながら、伝統的な生活や食文化と、移民によってもたらされた生活と食文化がどのように形成されてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③人の移動によって食文化が変化したり、新たな食文化が生じたりすることについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。</p>
2 学期	9   10	24   39	p.156-157	3 強まるアジアとの結びつき	<p>深まるアジアとの交流は、人々の生活や国の産業にどのような影響を与えているだろうか。文化的交流や経済的交流に着目しながらみていこう。</p>	<p>①アジアとの交流の深まりが、人々の生活や国の産業に影響を与えていることについて理解している。 ②文化的交流や経済的交流に着目しながら、アジアとの交流が人々の生活や国の産業にどのような影響を与えているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③新たな地域との交流が深まることで、人々の生活や国の産業が変化してきたことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。</p>
<p><b>2章 地球的課題と国際協力</b></p>						
<p><b>2章の目標</b> ①地球的課題が生じている場所や要因、課題どうしが相互に関係し合っていることを理解する。 地球的課題が生じている場所や要因、課題どうしが相互に関係し合っていることを見いだすための、地理的見方・考え方を身につける。 ②地球的課題がどこで、どのように生じているのかや、解決のためにどのような取り組みがなされているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現する。 ③持続可能な開発を実現するために必要な取り組みや国際協力のあり方について、主体的に追究し、課題を見いだす。</p>					<p>①地球的課題が生じている場所や要因、課題どうしが相互に関係し合っていることを理解している。 地球的課題が生じている場所や要因、課題どうしが相互に関係し合っていることを見いだすための、地理的見方・考え方を身につけている。 ②地球的課題がどこで、どのように生じているのかや、解決のためにどのような取り組みがなされているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③持続可能な開発を実現するために必要な取り組みや国際協力のあり方について、主体的に追究し、課題を見いだしている。</p>	
<p><b>序説 複雑に絡み合う地球的課題</b></p>					<p>この章で学習する地球的課題がどのように絡み合っているか、広い視野で考えてみよう。</p>	
2 学期	11	40	p.162-163	1 地球的課題と解決に向けた目標	<p>世界にはどのような地球規模の課題があり、課題どうしはどのように関わっているだろうか。SDGsの目標と照らしてみよう。</p>	<p>①どのような地球規模の課題があり、課題どうしがどのように関係しているのかについて理解している。 ②SDGsと照らしながら、地球規模の課題や、課題どうしの関係性について、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③地球規模の課題に対するSDGsの達成に向けて、主体的に追究し、課題を見いだしている。</p>

学期	月	時限	教科書ページ	項目(タイトル)	学習課題	評価規準の具体例 ①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③=主体的に学習に取り組む態度
				<b>1節 人口問題</b>	<b>節の主題</b> 地域によって異なる人口問題に対し、どのような対策ができるのだろうか。	
2学期	11	41	p.164-165	1 人口の増加と少子化・高齢化	世界にはどのような人口問題があるのだろうか。人口増加と人口減少、どちらの現象にも着目しながらみていこう。	①世界のどこで、どのような人口問題が生じているのかについて理解している。 ②人口増加と人口減少のそれぞれが、どこで、どのように生じており、何が要因となっているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③人口問題が生じている場所や要因となっているものについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2学期	11	42	p.166-167	2 地域で異なる人口問題と取り組み	人口が増加する地域と人口が減少する地域では、どのような取り組みが行われているのだろうか。国際機関や政府の動きに着目しながらみていこう。	①人口問題に対してどのような取り組みが行われているのかについて理解している。 ②国際機関や政府の動きに着目しながら、人口が増加する地域と減少する地域のそれぞれで、どのような取り組みが行われているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③各地で異なる現れ方をしている人口問題の要因を踏まえたうえで、求められる取り組みについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
				<b>2節 食料問題</b>	<b>節の主題</b> 世界にはどのような食料問題があり、その解決のためにどのような取り組みが必要だろうか。	
2学期	11	43	p.168-169	1 飢餓と飽食	世界や日本にはどのような食料問題があるのだろうか。その原因と、解決のための取り組みに着目しながらみていこう。	①世界と日本でどのような食料問題が生じているのかについて理解している。 ②各地で異なる原因に着目しながら、食料問題がどこで、どのような形となって生じているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③食料問題の解決に必要な取り組みについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
				<b>3節 都市・居住問題</b>	<b>節の主題</b> 世界にはどのような都市・居住問題があり、どのような取り組みが行われているのだろうか。	
2学期	11	44	p.170-171	1 都市への人口集中	世界の都市では、どのような問題が生じているのだろうか。人口移動に伴う都市の変化に着目しながらみていこう。	①世界でどのような都市問題が生じているのかについて理解している。 ②人口移動に伴う都市の変化に着目しながら、都市問題がどこで、どのように生じているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③都市を形成する人々の動きを踏まえたうえで、都市問題の生じる過程や現れ方について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2学期	11	45	p.172-173	2 地域で異なる都市・居住問題と取り組み	都市・居住問題の原因となっているものは何だろうか。地域ごとに異なる背景に着目しながらみていこう。	①都市・居住問題が各地でどのような現れ方をしているのかについて理解している。 ②地域ごとに異なる都市・住居問題がどのように生じてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③都市・居住問題の解決に必要な取り組みについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
				<b>4節 感染症・衛生問題</b>	<b>節の主題</b> 私たちは、広がりを増す感染症・衛生問題とどのように向き合う必要があるのだろうか。	

学期	月	時限	教科書ページ	項目(タイトル)	学習課題	評価規準の具体例 ①＝知識・技能 ②＝思考・判断・表現 ③＝主体的に学習に取り組む態度
2 学期	11	46	p.174-175	1 広がる感染症と衛生問題	感染症はこれまでどのように解決が図られてきたのだろうか。グローバル化や衛生環境に着目しながらみていこう。	①世界の感染症がどこで、どのように現れ、どのように解決が図られてきたのかについて理解している。 ②グローバル化や衛生環境に着目しながら、感染症がどこで、どのように生じ、どのように解決が図られてきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③世界規模で生じる感染症の解決に必要な取り組みについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
<b>5節 資源・エネルギー問題</b>				<b>節の主題</b> 私たちは生活に欠かせない資源・エネルギーをどのように生み出し、利用していくべきだろうか。		
2 学期	12	47	p.176-177	1 限りある資源・エネルギー	資源・エネルギーはどこで生産され、どこで消費されているのだろうか。地域的な偏りとこれからの対応に着目しながらみていこう。	①資源・エネルギーの生産地と消費地は、それぞれ地域的に偏在していることについて理解している。 ②資源・エネルギーの生産地と消費地が、なぜ、どのように偏在しているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③資源・エネルギーの生産地・消費地が、地域的に偏在していることへの対応について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2 学期	12	48	p.178-179	2 地域で異なる資源・エネルギー問題と取り組み	私たちは資源・エネルギー問題とどのように向き合っていけばよいのだろうか。「安全と安定」に着目しながらみていこう。	①どのような資源・エネルギー問題が生じており、どのような対策が求められるのかについて理解している。 ②利用の安全性や、安定供給といった側面に着目しながら、人々の生活と資源・エネルギーの間にどのような問題が生じているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③人々の生活を支える資源・エネルギーが、安全で安定的なものとなるのに必要なことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
<b>6節 地球環境問題</b>				<b>節の主題</b> 地球環境問題を解決するためにはどのような取り組みが求められるのだろうか。		
2 学期	12	49	p.180-181	1 国境を越えて広がる地球環境問題	地球環境問題は世界各地でどのような影響を及ぼしているのだろうか。海洋汚染や熱帯林破壊に着目しながらみていこう。	①地球環境問題がどこで、どのような影響を及ぼしているのかについて理解している。 ②海洋汚染や熱帯林破壊に着目しながら、地球環境問題がどこで、どのように生じており、どのような影響が生じているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③地球環境問題が引き起こされる要因や、各地に及ぼす影響について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
2 学期	12	50	p.182-183	2 地球温暖化と国際的な取り組み	持続可能な開発を実現するためには、どのような課題があるのだろうか。国際的な取り組みに着目しながらみていこう。	①持続可能な開発に向けて課題となっていることや、国際的な取り組みが必要なことについて理解している。 ②国際的な取り組みに着目しながら、持続可能な開発はどのように実現できるのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③持続可能な開発を実現するために必要なことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。
<b>3部 持続可能な地域づくりと私たち</b>						

学期	月	時限	教科書ページ	項目(タイトル)	学習課題	評価規準の具体例 ①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③=主体的に学習に取り組む態度
1章 自然環境と防災					<p>1章の目標</p> <p>①自然災害が生じる場所と要因, 日本の自然災害の特徴, 生活のなかにみられる防災・減災への取り組みを理解する。</p> <p>自然災害が生じる場所や要因, 日本の自然災害の特徴, 生活のなかにみられる防災・減災への取り組みを見いだすための, 地理的見方・考え方を身につける。</p> <p>②どのような自然災害がどのような場所で生じるのかや, 日本の自然災害にはどのような特徴があるのか, どのような防災・減災への取り組みがなされているのかについて, 多面的・多角的に考察し, 表現する。</p> <p>③自然環境には災害と恩恵の両側面があり, 人々が生活していくうえで必要な防災・減災に向けた備えについて, 主体的に追究し, 課題を見いだす。</p>	<p>①自然災害が生じる場所と要因, 日本の自然災害の特徴, 生活のなかにみられる防災・減災への取り組みを理解している。</p> <p>自然災害の発生場所や要因, 日本の自然災害の特徴, 生活のなかにみられる防災・減災への取り組みを見いだすための, 地理的見方・考え方を身につけている。</p> <p>②どのような自然災害がどのような場所で生じるのかや, 日本の自然災害にはどのような特徴があるのか, どのような防災・減災への取り組みがなされているのかについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。</p> <p>③自然環境には災害と恩恵の両側面があり, 人々が生活していくうえで必要な防災・減災に向けた備えについて, 主体的に追究し, 課題を見いだしている。</p>
1節 日本の自然環境					<p><b>節の主題</b></p> <p>日本の自然環境は, 世界と比較するとどのような特徴があるのだろうか。</p>	
2学期	12	51	p.188-189	1 日本の自然環境と人々の生活	日本の自然環境にはどのような特徴があるのだろうか。地形や気候と自然災害との関係に着目しながらみていこう。	<p>①世界と比較した日本の自然環境の特徴について理解している。</p> <p>②地形や気候, 自然災害との関係に着目しながら, 日本の自然環境にはどのような特徴があるのかについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。</p> <p>③世界の地形や気候, 自然災害と比較した日本の自然環境の特徴について, 主体的に追究し, 課題を見いだしている。</p>
2節 地震・津波や火山活動による災害と防災					<p><b>節の主題</b></p> <p>地震・津波や火山活動による災害を防ぐためには, どのような取り組みが必要だろうか。</p>	
3学期	1	52	p.190-191	1 地震・津波のしくみと被害	地震による揺れの大きさの違いは, なぜ生じるのだろうか。地震が発生する場所や震源からの距離に着目しながらみていこう。	<p>①地震が発生するメカニズムや, 生じる場所と揺れの大きさの関係について理解している。</p> <p>②地震が発生する場所や震源からの距離に着目しながら, 地震がどのように生じ, 場所によってどのような現れ方をするのかについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。</p> <p>③地震の生じるメカニズムや, 発生場所と揺れの関係性について, 主体的に追究し, 課題を見いだしている。</p>
3学期	1	53	p.192-193	2 地震・津波災害と地域の取り組み	地震によって, 私たちはどのような被害を受ける可能性があるのだろうか。東日本大震災と阪神・淡路大震災による被害に着目しながらみていこう。	<p>①地震によってもたらされる被害について理解している。</p> <p>②東日本大震災や阪神・淡路大震災による被害に着目しながら, 地震によってどのような被害が生じるのかについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。</p> <p>③地震によって人々の生活がどのような被害を受けるのかについて, 主体的に追究し, 課題を見いだしている。</p>
3学期	1	54	p.194-195	3 火山の恵みと噴火による被害	火山は, 私たちの生活とどのように関わっているのだろうか。火山があることによる恵みと, 噴火による被害に着目しながらみていこう。	<p>①火山がもたらす被害がある一方, 恩恵を受けてもいることについて理解している。</p> <p>②火山がもたらす被害と恩恵の両側面に着目しながら, 火山と深く関わりながら人々がどのような生活を築いてきたのかについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。</p> <p>③火山と人々の生活が深く関わっていることについて, 主体的に追究し, 課題を見いだしている。</p>

学期	月	時限	教科書ページ	項目(タイトル)	学習課題	評価規準の具体例 ①＝知識・技能 ②＝思考・判断・表現 ③＝主体的に学習に取り組む態度
3学期	1	55	p.196-197	4 火山災害と地域の取り組み	火山の噴火に備え、周辺に暮らす地域の人々はどのような対策をしているのだろうか。普賢岳と桜島の噴火による被害に着目しながらみていこう。	①火山の周辺に暮らす人々が、過去の教訓を踏まえて行っている対策について理解している。 ②普賢岳や桜島の噴火による被害に着目しながら、火山の周辺で暮らす人々がどのような対策をしているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③火山の周辺で暮らすうえで必要な対策について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
3学期	1	56	p.198-199	5 地震・津波や火山活動への対策と共生の道	地震・津波や火山活動に対して、日本や世界の国々はどのように向き合っているのだろうか。防災の取り組みや生活との関わりに着目しながらみていこう。	①地震・津波や火山活動に対して、日本や世界の国々が行っている対策について理解している。 ②防災の取り組みや生活との関わりに着目しながら、日本や世界の国々が地震・津波や火山活動に対してどのような対策を行っているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③人々の生活のなかにみられる地震・津波や火山活動への取り組みや対策について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
<b>3節 気象災害と防災</b>					<b>節の主題</b> 気象災害を防ぐために、どのような取り組みが必要だろうか。	
3学期	2	57	p.200-201	1 さまざまな気象災害	気象災害にはどのようなものがあるのだろうか。場所による被害の違いに着目しながらみていこう。	①場所によってどのような気象災害が生じるのかについて理解している。 ②場所による被害の違いに着目しながら、どのような気象災害がどのような場所で生じるのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③気象災害が生じる場所とその要因について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
3学期	2	58	p.202-203	2 気象災害と地域の取り組み	集中豪雨や大雪に備えて、私たちはどのような対策をするべきだろうか。新興住宅地や交通機関などへの影響に着目しながらみていこう。	①集中豪雨や大雪への備えとして必要な対策について理解している。 ②新興住宅地や交通機関への影響に着目しながら、集中豪雨や大雪への備えとしてどのような対策が必要なのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③集中豪雨や大雪に対して脆弱な場所や、影響を受ける社会基盤について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
3学期	2	59	p.204-205	3 気象災害への対策と備え	気象災害に対して、日本や世界の国々はどのように向き合っているのだろうか。気象災害が人々の生活に与える影響に着目しながらみていこう。	①気象災害に対して、日本や世界の国々が行っている対策について理解している。 ②気象災害が人々の生活に与える影響に着目しながら、気象災害に対して日本や世界の国々がどのように向き合っているのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③気象災害が人々の生活に影響を与えることを踏まえたうえで、気象災害への向き合い方や必要な対策について、主体的に追究し、課題を見いだしている。
<b>4節 自然災害への備え</b>					<b>節の主題</b> 自然災害に対して、私たちはどのように備えるべきだろうか。	
3学期	2	60   62	p.206-207	1 減災への取り組みと被災地への支援	自然災害による被害を最小限にするために、私たちはどのような準備をするべきだろうか。事前の備えに着目しながらみていこう。	①自然災害による被害を最小限にするために必要な備えについて理解している。 ②事前の備えに着目しながら、自然災害による被害はどのように最小化することができるのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③自然災害による被害を最小限にするために、事前にできる備えについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。

学期	月	時限	教科書ページ	項目(タイトル)	学習課題	評価規準の具体例 ①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③=主体的に学習に取り組む態度
2章 生活圏の調査と地域の展望					<p>2章の目標</p> <p>①生活圏の調査にあたって、仮説の立て方や調査結果の検証の方法、発表のしかたを理解する。 生活圏の調査にあたって、仮説の立て方や調査結果の検証の方法、発表のしかたについての技能を身につける。</p> <p>②事前調査の結果からどのような仮説が立てられるのかや、現地調査の結果をどのように分析・整理するのか、他の事例との比較からどのようなことがいえるのかについて、多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>③生活圏の調査の結果を地域に還元し、よりよい社会を築いていくことについて、主体的に追究し、課題を見いだす。</p>	<p>①生活圏の調査にあたって、仮説の立て方や調査結果の検証の方法、発表のしかたを理解している。 生活圏の調査にあたって、仮説の立て方や調査結果の検証の方法、発表のしかたについての技能を身につけている。</p> <p>②事前調査の結果からどのような仮説が立てられるのかや、現地調査の結果をどのように分析・整理するのか、他の事例との比較からどのようなことがいえるのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③生活圏の調査の結果を地域に還元し、よりよい社会を築いていくことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。</p>
3学期	3	63   64	p.214-215	1 地理的な調査テーマの設定	私たちの生活圏にはどのような地理的課題があるのだろうか。「問い」を探し、事前調査を行うことで、調査テーマを絞り込んでみよう。	<p>①生活圏の調査を行ううえで、「問い」を立てることや事前調査が必要なことについて理解し、技能として身につけている。</p> <p>②自らの生活圏に対してどのような「問い」が立てられるのかや、どのような事前調査が必要なのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③自らの生活圏に対して「問い」を立てたり、事前調査の方法を考えたりするなど、主体的に追究し、課題を見いだしている。</p>
3学期	3	65	p.218	2 事前調査と現地調査	事前調査の結果から、どのような仮説を立てたらよいただろうか。仮説の検証に向けた調査項目も考えながら準備をし、現地調査に行ってみよう。	<p>①事前調査の結果から仮説を立てることや、調査項目を準備したうえで現地調査を行うことについて理解し、技能として身につけている。</p> <p>②事前調査の結果からどのような仮説や調査項目が立てられるのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③仮説や調査項目など、現地調査を行ううえで必要なことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。</p>
3学期	3	66	p.220-221	3 調査結果の分析と仮説の検証	現地調査の結果から分かったことは何だろうか。他地域の似た事例と比較しながら、調査結果を分析・整理し、仮説の検証をしてみよう。	<p>①現地調査の結果を分析・整理し、仮説の検証を行うことについて理解し、技能として身につけている。</p> <p>②他地域の似た事例と比較するなど、仮説をどのように検証するのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③現地調査の結果を分析・整理したり、他地域の事例と比較したりしながら仮説の検証を行うことについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。</p>
3学期	3	67   68	p.222	4 調査結果のまとめと地域づくりへの参画	調査結果を地域に還元するにはどのような取り組みが必要だろうか。調査結果の発表方法にも着目しながら実践してみよう。	<p>①調査結果の発表方法や、調査結果を地域に還元するために必要な取り組みについて理解し、技能として身につけている。</p> <p>②調査結果の発表方法に着目しながら、現地調査の結果をどのようにまとめ、発表するのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③調査結果を地域に還元するという視点を持ちながら、調査結果のまとめ方や発表のしかたについて、主体的に追究し、課題を見いだしている。</p>